

全学共通ライティング・サポートの 成果と課題

～1年半取り組んだ支援者の立場から～

立命館大学 教育・学修センター
ライティング・サポート室
森 若菜 / 大田 桂一郎 / 冠野 つぐみ

R2030

挑戦をもっと自由に

© Ritsumeikan Writing Support



自己紹介

・森 若菜 (専門契約職員)

所属：教学部 教務課 **職員** 担当分野：ライティング・サポート

・大田 桂一郎 (専任職員)

所属：教学部 教務課 **職員** 担当分野：ライティング・サポート, 大学評価, FD

・冠野 つぐみ (ライティング・サポート・チューターTA)

所属：法学研究科 **大学院生** 専門分野：刑法, 刑事法



© Ritsumeikan Writing Support

- 1、ライティング・サポート室の概要
- 2、支援をする立場から
- 3、今後の課題

1、ライティング・サポート室の概要

1、ライティング・サポート室について～概要～

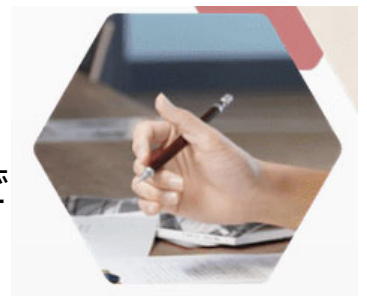
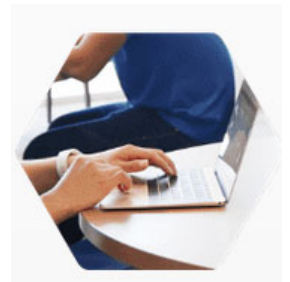
学部生（特に初年次生）を対象にレポートの書き方など支援行う「学修支援窓口」です。

- 2019年度全学協議会において、正課における教育の質向上などが議論の論点となる。
- 卒業論文・卒業研究執筆の土台となる文章作成能力を育て高めるための全学的な日英両言語でのライティング・サポートのあり方を検討。
立命館大学「学園通信 2019-2019 年度全学協議会に向けて」
- 2021年4月よりライティング・サポート室を設置（日本語のみ）。
- 2022年9月現在は衣笠キャンパス1拠点（学而館1F／2F）、オンラインを通じた全キャンパス展開。



1、ライティング・サポート室について～概要～

- **組織はプロジェクト組織（教育・学修支援センター）**
教員2名、職員2名、派遣1名、チューターTA16名
- **授業開講期間のみの開室**
春学期：4月18日～7月20日
秋学期：10月11日～よりスタート予定（授業3週目）
開室時間：13：00～17：00
- **相談コマ・時間**
1相談40分、事前予約優先、相談学生には前日までメールで相談したいレポートを送付。
- **相談形式・言語**
基本1対1のチュータリング、対面とオンラインで、現在は「日本語」のみ



1、ライティング・サポート室について～取組み～

ライティング・セミナーの開催

課外の講座ではあるが、主に初年次生を対象として、講座を開設。

セミナー後はチューターTAによる相談会を開催。

レポート作成に役立つ資料【本学学生のみ】

- ▷ 日本語文章作成の技法（テキスト）
- ▷ パラグラフを作るワークシート
- ▷ 主張・根拠を確認するワークシート
- ▷ 剽窃・ほう助への注意喚起



ライティング・セミナー&相談WS

ライティング・サポート室（RWS）では、レポート作成に必要なスキルに関するセミナーを開催しています。春学期は以下の日程で行います。またセミナーのあとにはコーディネーターやライティング・チューターに直接質問ができる相談会もあります！ぜひ参加&視聴ください！



第1回 レポートを書くとは？
～これまでに書いたレポートとは？～
2022年5月19日（木）5限
（16：20～17：50）
場所：衣笠GJ401&Zoom

第2回 剽窃・ほう助を考える
～コピーがなぜダメなのか？～
2022年6月23日（木）5限
（16：20～17：50）
場所：衣笠GJ401&Zoom

第3回 レポートの構成を考える
～構成がわからないレポートとは？～
2022年7月7日（木）5限
（16：20～17：50）
場所：衣笠GJ401&Zoom

各回、レクチャー終了後、相談会を実施します！！

講師：薄井道正先生
申込はRWSのHPへ！！
飛び入り参加も可！！



1、ライティング・サポート室について～取組み～

剽窃防止の啓蒙活動

立命館生協さんとコラボメニューの提供！

教育DX推進

教育DXピッチ出場！ ★最優秀賞受賞★

★立命館生協×ライティング・サポート室コラボ★

剽窃・ほう助・カンニングはあかん！

レポート執筆・試験応援キャンペーン7/4（月）～7/8（金）



清潔な（ホワイトな）ソース（情報元）を参照してレポートを書こう！
ホワイトソースオムライス
¥517
存心館食堂にて17時から提供



盗作・カンニング絶対だめ！
みたら（ダメだ）し団子
みたらし団子 **¥120**
諒友館食堂にて提供



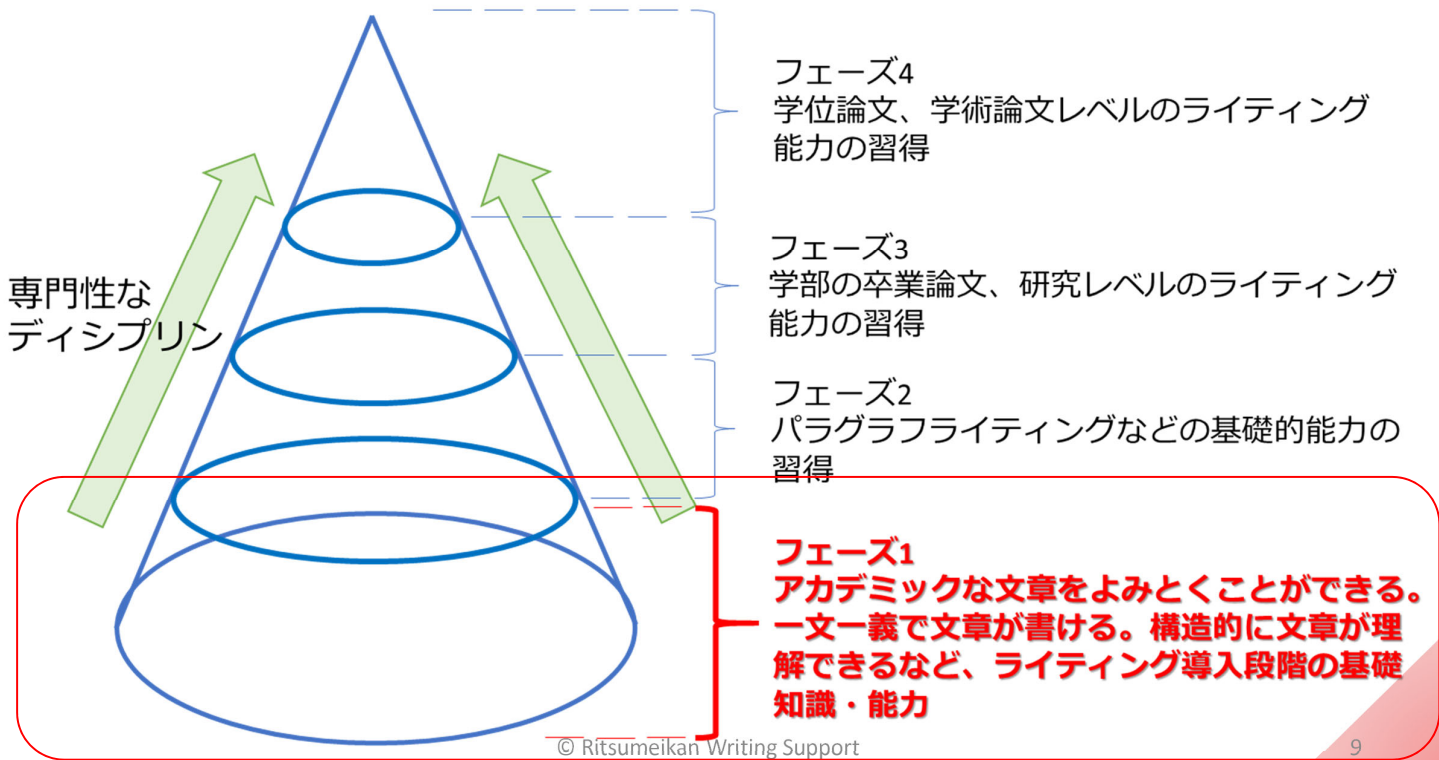
コ・ピ・ベ キンシ（コピー禁止！）
こんにやくとピーマン
ピリ辛きんぴら **¥88**
存心館食堂にて提供

しっかり栄養補給し、誠実に、正しく学習しよう！！



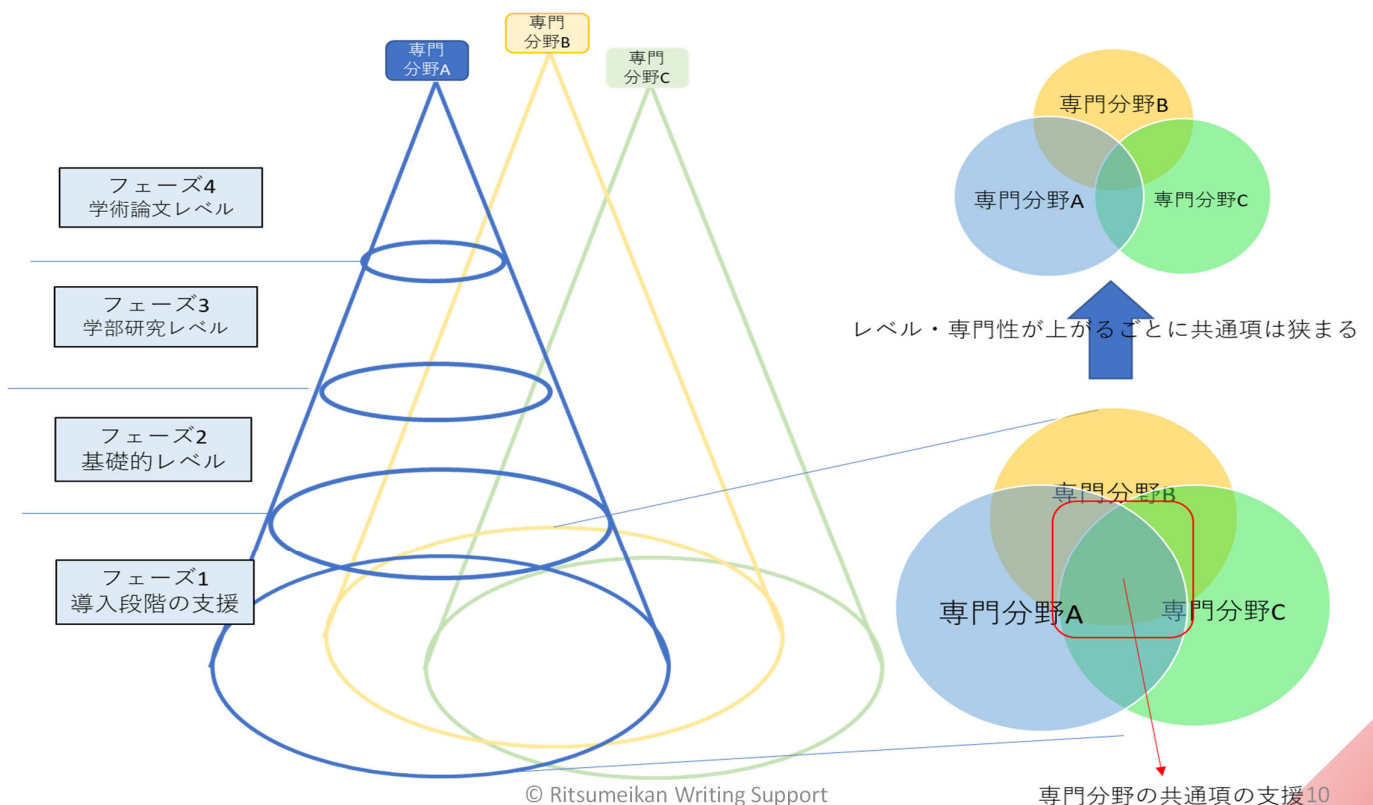

1、ライティング・サポート室について

★ライティング・サポート室 支援層想定★



1、ライティング・サポート室について

★ライティング・サポート室 専門分野の共通項★



★支援のために大切にしていること★

- 学生が自身の力で主体的にレポート等を書くことができるよう支援を行うこと（≡自立的な書き手）
 - ✓ 学生の背景にある「専門分野」を尊重する。
（立命館大学には16学部が存在。専門分野も多様である。）
 - ✓ 学生の成長と主体的な学びを促す支援を行う。
 - ✓ 学生との対話と学生の主体的な考えを尊重する（一方的な指導を行うことはしない）。
 - ✓ 学生自らが主体的に考えるためのアドバイジングを実施する。

「ITLnews51号」立命館大学 教育・学修支援センターより

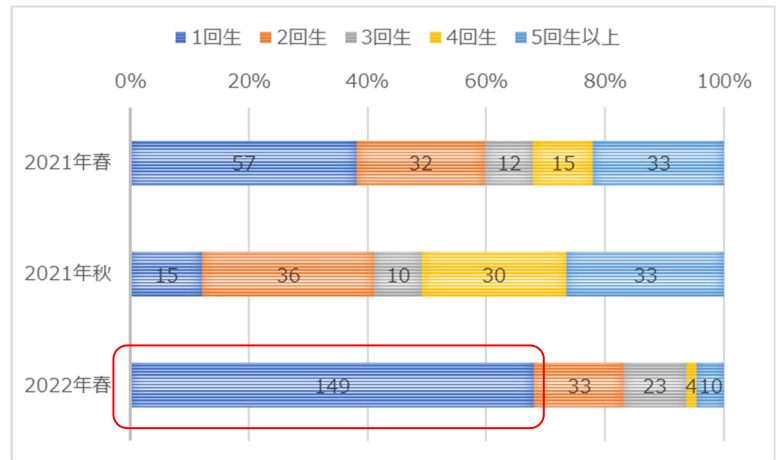
2、支援をする立場から

2、支援をする立場から～利用者数～

利用者数推移

	2021年春	2021年秋	2022年春
1回生	57	15	149
2回生	32	36	33
3回生	12	10	23
4回生	15	30	4
5回生以上	33	33	10
合計	149	124	219

※2022年春はセミナー&相談WS申込者も含む



- 2021年4月より、チューター1名からというスモールスタートで始めたが利用者数は増加傾向。
- 春学期と秋学期では利用者層、相談の内容が異なる。
- 2022年春は1回生の相談が約65%。

2、支援をする立場から

チューターTAの指導記録より



参考文献や引用、論文検索の方法をアドバイスしました！



文章（レポート）を一緒に確認しながら修正が必要な箇所や主張から本論の論理性を考えました！

レポートの構成や内容について、一緒に推敲し、ブラッシュアップする手助けをしました！



相談者自身の問題意識をヒアリング、リライトが必要な箇所や（プレストを含め）問題点を整理しました！

2、支援をする立場から

相談学生の声

この取り組みをぜひ今後も続けて欲しいと思います。私は今3年生なのですが、この取り組みが、1年2年の頃からあればどんなに助けられたらう、きっとあの単位を落とすことはなかっただらう、もっと積極的に勉学に励むことができたらうと感じることがたくさんあります。



担当の方々が話しやすく、的確なアドバイスもいただけて、利用してよかったなと心の底から思います。とても需要がある制度だと思うので、もっと色々な場所でPRしてもいいと思います。

POINT

学生は、高校時代の感想文や意見文、小論文作成の経験から、「レポート」を作成することについてもそれら同様に考えている傾向がある。特に1回生に多いと考えられる。

→改めて「レポート」と「感想文」「小論文」との違いについて、明確に「気づき」を与えることが重要となる。

(「立命館大学 ライティング・サポート室」2021年度取組総括)

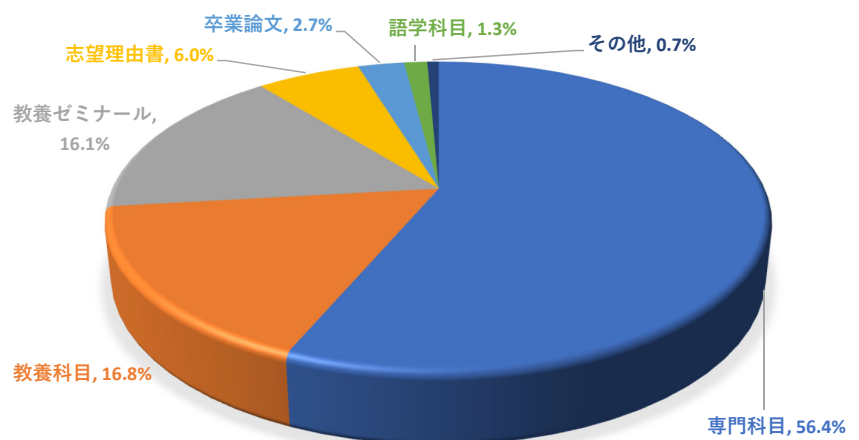
2、支援をする立場から

一方で……

- 相談レポートの約57%が専門科目
- フェーズ1（導入段階）を対象に、分野の共通項を支援します、としているものの……
- 相談学生からは、「専門分野」に関わる質問をよく頂く。



学部や授業担当の先生に
確認するように促すものの……



2022年度春学期の相談（科目別）集計

支援をする立場から ～チューターTA～

2、支援をする立場から感じること

チューターTAとして支援をする立場から

成果：相談学生自身の成長に貢献ができていること



課題1：多様性

- 専門知識が必要な詳細かつ踏み込んだ相談
- 授業のレポートではなく、研究計画書、応募書類等の相談

課題2：英語対応

- 英語対応
- 英語の相談



3、今後の課題

3、今後の課題（発表者の意見として）

- **相談の多様化への対応**

開催趣旨でも言及、学内には多様なリソースがある。
多様化する相談に対応するために、よりシームレスな学習支援窓口間の「連携」「つなぎ」が必要では？

- **学部教学との連携**

ライティング・サポート室の取組を始めて1年半。着実に利用者は増えている。支援の幅を広げるためこと、専門分野への質問等へ対応するため、学部教学や授業そのものとの連携が必要。

- **英語対応**

この後のBBP、SAPP、国際関係学部ライティング・チュートリアルといった素晴らしい取組みが学内で展開されているものの、ミドル層をカバーする枠組みは空洞化？

→ 全学共通で英語アカデミックライティングのミドル層を支援する枠組み

ご清聴頂き、ありがとうございました。

これからもライティング・サポートの取組みに
邁進したいと思います。
今後とも「立命館大学ライティング・サポート室」を
よろしくお願いいたします。



HPはこちら！ →



© Ritsumeikan Writing Support

21

参考・引用文献・URL

立命館大学「学園通信 2019-2019 年度全学協議会に向けて」

<https://www.ritsumei.ac.jp/features/zengakkyo/assets/file/council/zengakukkyo2019-booklet.pdf>
20220921最終閲覧

立命館大学「デジタルを活用した新しい学びのカタチを模索 「教育開発DXピッチ」開催」

<https://www.ritsumei.ac.jp/news/detail/?id=2627>
20220921最終閲覧

立命館大学 教育・学修支援センター「ITLnews51号」

<https://www.ritsumei.ac.jp/itl/assets/file/publication/nl/vol51.pdf>
20220921最終閲覧

立命館大学 ライティング・サポート室「存心館食堂、諒友館食堂とコラボレーションします！」

https://www.ritsumei.ac.jp/rws/news/article/?news_id=14
20220921最終閲覧

発表資料作成にあたり、「ライティングサポート室2021年度総括」（2021年9月6日／2022年3月14日 教学委員会）
「全学共通ライティング・サポート構想の具体化について（意見集約を踏まえて）」（2021年2月15日 教学委員会）
を参考にし、多くの引用を行った。

© Ritsumeikan Writing Support

22